

つくば市民センター おもしろ理科先生 実施報告

2026. 08. 02 理科教育支援小委員会

委員長 町村英紀

1. 実施日：2026年7月30日（木）12:40～14:10

講師：3名

2. 場所：つくば市民センター3階第会議室（つくば市吾妻1丁目10-1）

3. 実施テーマ：「分光カタツムリを作って虹を見てみよう！」

4. 参加者：未就学児～5年生23名+保護者18名、職員（つくばサイエンスツアーオフィス）2名

5. 実施内容：光の性質と分光の話、及び分光器（分光カタツムリ）の工作・分光実験。

（1）講師自己紹介（5分）：自己紹介と技術士についての説明。イベントの概要、注意事項説明。

（2）光の性質と分光の話。（15分）：3原色により様々な色が生まれることを、液晶画面（画素）の顕微鏡画像を見ながら解説。初めて見た画像に、参加者からは、「おー！」という声が上がっていた。虹の発生メカニズムや、人間の目がどのように色を認識するのかについても解説した。

（3）分光カタツムリ工作（30分）：予め分光器を描いた台紙をハサミで切り取り、底部にCDをセットした後、セロテープで固定し組み上げた。最後に色付けし分光カタツムリを完成させた。

（4）分光実験（10分）：窓側に移動し、太陽光が虹色に分光することを確認した。

6. イベントの様子



7. 実施結果

- ・サイエンスツアーに申込んだ子供たちらしく積極的に発言、質問する子が多かった。質問の全てに回答することができなかったが、みんな上手に工作でき、虹を見ることができたので満足そうだった。
- ・今回の説明資料は、画像が多く非常にわかりやすかったと思う。今後の資料作成の参考としたい。
- ・小学生には程よい難易度の工作で、時間内に無理なく完成させることができた。鉛筆を使い内部を黒色に塗ったので、着色部に触れた指で外部を汚す子が多かった。今後、工夫したい。
- ・夏休みの1日、親子で楽しんだ工作、子供たちにとって忘れられない思い出になったことと思う。